

ユースと社会の関りによる、深い学びを考える

#ESDfor2030

Education for
**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

SDGs 達成のための人材育成 = ESD という事が明確に示され、ESD の役割もさらに重要視されるようになってきました。昨今、中学・高校を中心に、様々な ESD/SDGs 学習が進められていますが、そこに共通するのは学校の枠を飛び出して、社会活動に参加したり、学外の講師などと交流することで、豊かで深い学びに繋がることが見えてきました。今年度のフォーラムでは、そうした取り組みの当事者にお集まりいただき、「ユースと社会の関りによる、深い学び」について、ご参加頂いた皆さんとともに、考えていきたいと思います。

令和 5 年 3 月 5 日(日)13:30~16:30 @東京ウィメンズプラザ (東京都渋谷区神宮前)

【事例報告・分科会】

● 気候変動による影響と対策 に関する、学びと実践

中学校にて気候変動(地球規模課題：環境教育)→
地域の地理的特性(地域固有の学習：地理教育)→
避難所開設訓練(対症法の理解と実践：防災教育)
という様々な分野・領域を繋げた学びについて



● オーガニックコットンを通じて福島を考える

3 校の中高生が学校を超えて協働し、福島に向けて NGO、ユース、現地の社会起業家と
連携して活動したプロジェクトについて

● ユースボランティアと地域の環境活動のマッチング

ユース世代が環境活動に取り組んでいる団体にボランティアとして関することで、地域の課題に気づき、
解決するための力をつけていくことに関する取り組みについて

- ・対象：SDGs、ESD にご関心のある教員、学生（小～大）、行政、NPO、企業の方など
- ・定員：100 名（無料・要申込）
- ・主催：関東地方 ESD 活動支援センター、環境省関東地方環境事務所

■プログラム

13:30	御挨拶（関東地方環境事務所 環境対策課）		
13:33	関東 ESD センター事業の紹介・ESD/SDGs の最新動向（関東地方 ESD 活動支援センター）		
14:00	ESD 実践事例報告：ユースと社会の関りによる、深い学びを考える（報告者敬称略） ■気候変動による影響と対策に関する、学びと実践 ・流山防災まちづくりプロジェクト 代表 矢口輝美 ・流山市立東部中学校 主幹教諭教務主任 石井勝巳 ■オーガニックコットンを通じて福島の未来を考える ・GOALS～3 校協働 SDGs チャレンジ～（晃華学園中高、東京立正中高、麗澤中高）3 校代表生徒 ・（公財）五井平和財団 鈴木啓介 ■ユースボランティアと地域の環境活動のマッチング ・学生団体おりがみ 副代表 土谷悠太 ・NPO 法人環境パートナーシップちば 代表理事 桑波田和子		
15:00	休憩		
15:10	分科会（共通テーマ：ユースと社会の関りによる、深い学びを考える）		
	気候変動による影響と 対策に関する、学びと実践	福島でのオーガニックコットン、 SDGs ファッションショー	ユースボランティアと 地域の環境活動のマッチング
16:00	全体会・パネルトーク：ユースと社会の関りによる、深い学びを考える ・分科会報告、トークセッション		
16:30	終了		

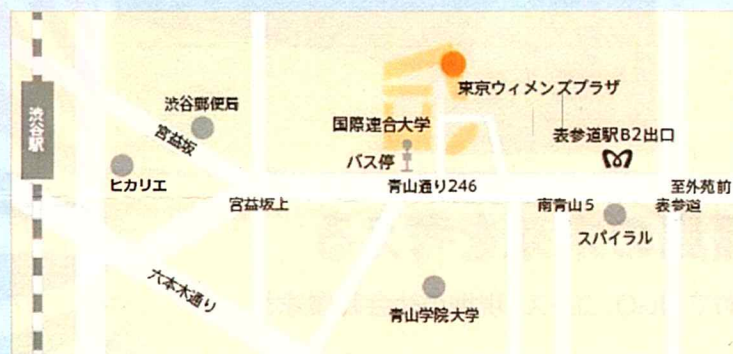
#ESDfor2030

「ESD for 2030」は、SDGs の成功への鍵として、ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）は不可欠な実施手段であるとして、国連で採択された決議です。国連加盟国政府及び他のステークホルダーが、「ESD for 2030」の実施を通じて、ESD の行動を拡大することが奨励されています。



関東地方 ESD 活動支援センター
Education for Sustainable Development

関東ブロック（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・静岡）における ESD 活動・実践者を支援し、地域 ESD 活動推進拠点（地域 ESD 拠点）と協働・連携した活動、さらに全国センターと協働・連携して地域と全国や海外との協働・連携を支援しています。



【会場案内】

東京ウィメンズプラザ ホール・視聴覚室

東京都渋谷区神宮前 5 丁目 53-67 コスモス青山 B1F

【最寄駅】

東京メトロ 表参道駅 B2 出口より徒歩 5 分
JR、東急等 渋谷駅ヒカリエより徒歩 10 分

お申込方法

下記のホームページの「お申込みフォーム」よりお申込みください。
（スマホの方は、右の QR のリンク先よりお願いいたします）

https://kanto.esdcenter.jp/kanto-esd_rf2022/

■お申込・お問合せ先

関東地方 ESD 活動支援センター 担当：伊藤、島田
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B1F
TEL：03-6427-7975 FAX：03-6427-7976
kanto@kanto-esdcenter.jp <https://kanto.esdcenter.jp>

